

Thanks

多摩区の名産品 おみやげ コレクション

omiyage
collection

TAROの夢最中

「芸術は爆発だ」で知られる岡本太郎のイメージを味で表現するため、最中の皮にとがらしを使うなど個性あふれる和菓子。川崎市菓子協議会多摩麻生支部の加盟店2店で販売している。
向ヶ丘遊園三吉野 ☎登録2701-1 / ☎044-922-5274 大平屋野村商店 ☎麻生区上麻生5-43-2 / ☎044-987-1270



1個 180円



1個 237円

多摩川散歩

創業50年の同店で人気の生どら焼。北海道産のあずきやココのある生クリーム、京都産宇治抹茶など良質な素材を使用しており、ハチミツの入った皮は優しい味わい。白、抹茶、カフェオレの3種類。
ほし乃 ☎中野島6-25-1 / ☎044-922-6238 / ☎9:00~20:00 (日祝~19:00) / ☒不定休



多摩川梨ジャム

地元梨農家が提供する規格外の梨を使った手作り生ジャム。砂糖控えめ・無添加・保存料なしにこだわり製造している。「かわさき名産品」の一つ。梨の収穫が始まる8月ごろから販売。売切れ次第終了。

社会福祉法人SKYかわさき 就労継続支援B型事業所 はっぴわーく ☎登録2959 / ☎044-299-6367 / ☎9:00~17:00 / ☒土日祝

70g 350円
130g 450円



アヤ モノポール (自家栽培葡萄・白ワイン)

単一農園の「モノポールワイン」を手掛ける。山梨県勝沼にある「日本ワイン発祥」の小さな農園で自家栽培。樹齢60年超の古木を中心に、一粒一粒厳選。雑味がなく、染み渡る味わいを楽しめる。

前田龍珠園 ☎西生田1-11-1 / ☎044-328-5527 / ☎14:00~18:00頃 / ☒不定休 (HPで更新)

1本 3,960円



1個 240円

マイ・プリンス米彦

日本女子大学コラボ商品で、かわさき田と緑の科学館のキャラクターをイメージ。米粉を使ったプリン味の焼き菓子で、ラム酒とカラメルソースのながみが特徴。「モンタナ」は読売ランド前駅近くのケーキ屋さん。

モンタナ ☎西生田3-9-22 / ☎044-966-0324 / ☎9:00~19:00 / ☒火曜、第2・3月曜



330ml 440円

クラフトビール「多摩の流れ」

地元になんだ名前のビールを製造する醸造所で、「多摩の流れ」は麦100%のココのある一本。低温で長時間熟成するラガーで、市販の製法とは全く違う。パブレストラ併設店舗は2022年春移転、詳細はHP。
クラフトビア ムーンライト ☎生田7-11-8 / ☎044-930-1018 / ☎16:30~22:30、土日祝12:00~21:00 / ☒火曜、木曜



ホール1本 2,800円~
カット1個 250円~

宿河原パウンドケーキ

「かわさき名産品」認定、しっとりとしゅーシーなおいしさ。全5種類すべてに発酵バターを使用し、いろんな味や食感を楽しめる。宿河原の地図が描かれた包装紙もかわいらしく、贈り物にぴったり。

みんなのケーキ屋さん Choco♥to ☎宿河原4-20-15-2 / ☎080-8906-0409 / ☎10:00~18:00 / ☒月曜、火曜

コレネ「あのね」

サクサクのデニッシュ生地自家製カスタードクリームがたっぷり詰まった看板商品。このほか多摩川や二ヶ領用水、宿河原にちなんだ焼き菓子もあり、お土産にぴったり。

パティスリーアノ ☎宿河原2-4-16 / ☎044-742-7575 / ☎10:00~19:00 / ☒1月1~3日



1本 229円

KAWASAKIバッグ

川崎の魅力を8個の文字で表現したロゴ入りのバッグ。「K」はサッカー、「A」は音楽のまちや産業、「W」は芸術など、様々な市の表情を描いている。黒は肩にも掛けられ、白はお弁当を平らに入れられる。
アソシエCHACO ☎登録2130-2アトラスタワー向ヶ丘遊園2F / ☎044-900-8844 / ☎10:00~19:00 / ☒日曜、祝日

黒(大) 1,760円
白(小) 1,320円



多摩区の農産物

8月中旬 多摩川梨

多摩川流域を中心に梨の一大産地が広がる。川崎が発祥地といわれる「長十郎梨」をはじめ、人気の高い「幸水」や「豊水」などさまざまな種類がある。糖度が高く、甘いのが特徴。



直売やもぎ取りも!

多摩区内の農園の情報については、7月頃にJAせれさ川崎のウェブサイトに掲載される予定。



春には白いきれいな花を咲かせる



三平果樹園

登戸駅から徒歩7分、住宅地の中に広がる果樹園。幸水や長十郎などおよそ20種類の梨が栽培されており、もぎ取りが楽しめる。梨の時期以外にも、柿やミカン、ユズといった果物の収穫体験をすることができる。

☎090-5305-8269、044-900-3752 ☎登録1251



2月下旬~ のらぼう菜&かわさきつや菜

のらぼう菜

のらぼう菜は菜花の一種。管地区では800年ほど前からつくられており、今でも200軒の農家が栽培をしている。2月~5月上旬の収穫期には農家の軒先などで販売される。



管地区の農家の軒先や地元スーパーなどで販売

レシピ のらぼう菜はアクが少なく、甘みと独特の香味が特徴。定番のおひたしや胡麻和えはもちろん、生のままサラダにするのもおすすめ。フルーツと一緒にスムージーにしても◎

多摩区生まれの新品種「かわさきつや菜」

多摩区管地区で古くから栽培されている伝統野菜「のらぼう菜」。市農業技術支援センターが研究を10年以上重ね、2019年に新品種「川崎市農技1号」が誕生。多くの人に親しんでもらえるように愛称とロゴマークを公募し、「かわさきつや菜」に決定した。のらぼう菜と比べて葉や茎に光沢があり、くせがなく強い甘みが特長。収穫期の2月下旬から4月上旬ごろまで、JAの直売所などで手に取ることができる(数に限りあり)。



かわさきつや菜 (川崎市農技1号) のらぼう菜

梅

岸井梅園

約60年前、台風の土砂崩れで荒れ果てた農地を再生しようと植えられた梅の木。現在も2代目園主の岸井洋一さんが、約130本の木を守り続ける。2月中旬には花が見頃を迎え、5月中旬の収穫期には青梅の直売も行われる。

☎044-977-6107 ☎長沢2-8961



イチゴ

Strawberry Farm BUNKAEN

多摩区で初めて2018年に開園したイチゴ農園。若手農業者として新たな試みに積極的な園主の北見純さんは、量より質を重視した栽培方法の改善に取り組んでいる。収穫は12月末から、2月頃からはイチゴ狩りも行っている。

☎090-4373-1583 ☎枋形1-8-12 ☒不定休(HPで更新)



上原さんのいちご畑

パーソナルトレーナーの仕事から一転、就農2年目の2019年にイチゴ栽培を始めた園主・上原脩太さん。農家の長男として美味しいイチゴを探し続ける。甘み・酸味・香りの3拍子が揃った「よつぼし」を中心に、直売や食べ放題を行っている。

☎090-4226-1515 ☎菅稲田堤1-12-27 ☒不定休(HPで更新)

